



記者発表資料



平成31年2月27日
【内容に関するお問い合わせについて】
千葉市立稲毛高等学校
電話 277-4400
【取材の申し込みについて】
教育委員会事務局学校教育部教育指導課
電話 245-5914 内線 8130

敬愛大学と連携教育に関する協定を締結します

千葉市立稲毛高等学校は、教育内容の連続性や地域との協働的な取組みを通して、グローバルな視点で地域を支える人材の育成を図るため、敬愛大学と連携教育に関する協定を締結することとなりましたので、お知らせします。

また、3月4日（月）に調印式を行いますので、併せてお知らせします。

1 趣旨

高等学校に在学する生徒が、大学教育への理解を深め、学ぶことへの意欲を高めることで、主体的な進路選択をすることに資するとともに、高等学校と大学双方の協働的な取組みにより、グローバルな視点を持って地域を支える人材を共に育成することを目的としています。

2 協定名

千葉市立稲毛高等学校と敬愛大学との連携教育に関する協定

3 協定事項（※詳細については、別紙「協定書」参照）

- (1) 出張講義、大学の授業科目の履修に関する連携
- (2) 地域課題の解決等の探究的な学習に関する連携
- (3) 海外からの留学生との交流・学習に関する連携
- (4) キャリア教育に関する連携
- (5) その他必要と認める連携

4 調印式

- (1) 日 時
平成31年3月4日（月）13:30～14:30
- (2) 場 所
敬愛大学 稲毛キャンパス7階多目的ホール（稲毛区穴川1-5-21）
- (3) 出席者

ア 敬愛大学

三幣 利夫（学長）
中山 幸夫（副学長）
高岡 正幸（学園常務理事）

イ 市立稲毛高等学校

遠藤 明男（校長）
秋本 晴美（教頭）

ウ 千葉市教育委員会

伊藤 裕志（学校教育部長）

5 取材について

当日の取材を希望される場合は、3月1日（金）17:00までに、教育指導課（245-5914）へご連絡ください。

<参考>

千葉市立稲毛高等学校の特色

普通科と国際教養科を設置しており、「グローバルリーダーの育成」を目指し、先進的な取組を実践している学校である。また、附属中学校を併設し、早くから中高一貫教育でも大きな成果を上げている。この10年で、進路面でも着実に実績を向上させている。

豊かな国際的教養を身につけるため、カリキュラムに第二外国語やユニークな科目を設置しているほか、英語によるディベートやディスカッション等のコミュニケーション活動を重視した授業を行い、実践的な英語力を育成している。国際交流が盛んで、アメリカ・カナダ・オーストラリアでの海外研修プログラムを実施し、年間約140名の生徒が海外で学んでいる。